

## 地域密着型金融の取り組み状況（平成30年4月～平成31年3月）

### 【地域密着型金融の取り組み状況】

当組合は、地域密着型金融の推進を恒久的な取り組みとして捉え、「フットワーク」と「フェイス・トゥ・フェイス」を重視した営業活動により培われたお客さまとの信頼関係を大切に、これまで蓄積した情報やニーズを活かした金融サービスの提供に努めています。今後も本来業務である預金と貸出金に特化したシンプルな経営方針のもと、「地元の金は地元で活かす」をモットーに、中小企業の金融円滑化と事業性評価を通じて地方創生に取り組んでまいります。

#### 地域密着型金融の具体的な取り組み項目

- (1) お客さまの創業・新事業・成長段階・経営改善支援・事業再生・事業承継の支援強化への取り組み
- (2) 担保・保証に過度に依存しない融資（中小企業に適した資金供給）への取り組み
- (3) 地域経済活性化への積極的な参画

コア業務純益、自己資本比率、不良債権比率等の主要数値目標を掲げ、「地域密着型金融の具体的な取り組み項目」について積極的に推進しています。また、具体的な取り組みの進捗状況について、当組合のホームページやディスクロージャー誌上で公表しています。

当組合は「お客さま第一主義」の経営を実践していくために、お客さまのご意見を経営に反映するための「顧客満足度アンケート」を毎年実施し、店舗リニューアルやATMコーナーのサービス拡充などを進めてまいりましたが、今後も、お客さまの利便性向上への取り組みを継続して行ってまいります。

### 【平成30年度地域密着型金融推進数値目標と実績】

「中期3か年経営計画」等に基づいて地域密着型金融推進計画の主要数値目標として掲げ、全職員に周知した上で推進した結果の実績は下記の通りです。

項 目	前期（66期）実績	今期（67期）目標	今期（67期）実績	対前期比
コア業務純益	90億70百万円	91億50百万円	94億85百万円	4億15百万円
自己資本比率	10.09%	10.20%	10.24%	0.15P
不良債権比率	2.70%	2.10%	2.29%	△0.41P

項 目	取組内容	平成30年度推進状況
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化		
創業・新事業支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公益財団法人ひろしまベンチャー育成基金への参画</li> <li>・広島県中小企業支援ネットワークのパートナー金融機関としての参画</li> <li>・よろず支援拠点との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 公益財団法人ひろしまベンチャー育成基金に平成19年度から参画し、役員と審査員の派遣と運用財産の拠出を行っています。</li> <li>② 平成24年11月に「経営革新等支援機関」の認定を受け、創業支援や新事業支援への取り組みを積極的に行っています。</li> <li>③ 中小企業者等への経営支援機能（経営改善サポート）を補完・強化するため地域密着型金融の取り組みとして広島県中小企業支援ネットワークに参画しています。</li> <li>④ 相談先に悩む中小企業等の相談窓口として、適切な支援機関の紹介や、支援機関において対応が困難な相談案件への対応等を実施する「よろず支援拠点」と連携して、支援体制の強化に努めています。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創業・新事業の支援を目的とした融資商品の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 創業・新事業の支援を目的とした商品「創業支援ローン」の平成31年3月末の利用実績は25件32百万円となりました。</li> </ul>
成長段階支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成長事業への支援としての取り組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 成長事業の支援として「太陽光発電関連融資」「アグリ・農林事業者向け融資」等に取り組んでいます。</li> </ul>
経営改善支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営支援先を選定し、経営支援プロジェクトと営業店が一体となったお客さまの経営改善支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 経営支援先として282先を選定し、経営支援プロジェクトと営業店が一体となってお客さまの経営支援に取り組んでおり、平成30年度は12先がランクアップしました。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門家派遣による経営改善の取り組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 広島県内の専門家派遣事業を推進して、お取引先の経営改善・経営課題等の解決に積極的に取り組んでいます。</li> </ul>
事業再生支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広島県中小企業再生支援協議会等、他機関との連携による事業再生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 「広島県中小企業再生支援協議会」と連携し、現在18先のお客さまの事業再生に取り組んでいます。</li> <li>② 平成24年5月に建設企業の経営革新等を推進することを目的として「建設企業のための経営戦略アドバイザー事業」に加盟しました。</li> <li>③ 県内中小企業者の経営改善サポートを強化するために設置され、定期的開催される広島県中小企業支援ネットワーク会議に出席し、中小企業者のお客さまに対しての支援強化を推進しています。</li> <li>④ 広島県内企業の活性化に寄与すると判断し、平成23年5月「ひろしまイノベーション推進機構」からの要請を受け官民ファンドへ出資しています。</li> <li>⑤ 経営革新等支援機関（認定支援機関：税理士・中小企業診断士等）と連携し、現在22先のお客さまの事業再生に取り組んでいます。</li> </ul>

項 目	取組内容	平成30年度推進状況
	<p>・「中小企業金融円滑化法」終了後の取り組み</p>	<p>① 中小企業金融円滑化法は平成25年3月末で終了しましたが、貸付条件の変更等や円滑な資金供給といったご要望に、引き続ききめ細やかな対応を継続する中でコンサルティング機能の一層の発揮等による経営支援の強化に取り組んでいます。また、定期的かつ継続した訪問活動等によりお客さまとの信頼関係を築くことで、経営課題等の相談に親身になって取り組んでいます。</p> <p>② 中小企業金融円滑化法終了後の事業活性化を支援する取り組み商品として、平成25年5月に「事業活性化支援ローン」の取扱いを開始し、平成31年3月末の利用実績は504件6,411百万円となりました。</p>
事業承継	「シンシヨービジネスクラブ」等を活用した事業承継の支援	<p>③ 每期ビジネスクラブセミナーを開催し、平成31年2月は「今の時代のマネジメント・人材育成」をテーマに60名が聴講しました。</p> <p>① 外部専門家との連携を強化して、事業承継支援に取り組めます。</p>
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底		
担保・保証に過度に依存しない融資などへの取り組み	<p>・キャッシュフローを重視し、過度に担保・保証人に依存しない融資商品である「ビジネスカードローン」、「スーパービジネスローン」「ゆとりカードローン」、「ドリームローン」、「地域創生支援ローン」などの継続推進およびABLの活用</p>	<p>① 平成15年から、キャッシュフローを重視し、過度に担保・保証人に依存しない融資商品である「ビジネスカードローン」、「スーパービジネスローン」、「パーソナルカードローン」、「ゆとりカードローン」を取扱い、平成31年3月末利用実績は4商品合計で3,245件の15,895百万円となりました。(平成22年2月取扱い開始のビジネスローン・パーソナルカードローンⅡ型を含みます)</p> <p>平成29年1月から「ドリームローン」の取扱いを開始し、平成31年3月末の利用実績は369件の2,920百万円となりました。平成30年1月から「地域創生支援ローン」の取扱いを開始し、平成31年3月末の利用実績は295件の2,876百万円となりました。</p> <p>② 平成22年8月からお使いみち自由で事業性資金・借り換えも可能なフリーローン「快速アシスト」の取扱いを開始しました。平成31年3月末の利用実績は168件の89百万円となりました。</p> <p>③ ABL（動産・売掛金担保融資）の活用を行っています。</p> <p>④ 平成26年2月1日より適用開始となった「経営者保証に関するガイドライン」について、適切な対応を行っています。</p> <p>⑤ 平成26年8月に発生した広島土砂災害の被災者および平成30年7月に発生した西日本豪雨災害の被災者を対象とした「シンシヨー災害復旧事業者ローン」および「シンシヨー災害復旧ローン」を取扱いました。平成31年3月末の利用実績は29件の223百万円となりました。</p>

項 目	取組内容	平成30年度推進状況																
<p>企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力など、人材育成への取り組み</p>	<p>・企業の将来性、技術力を的確に評価できる目利き能力の向上のため各種研修参加による人材育成への積極的な取り組み</p>	<p>① 中国ブロック信用組合協議会が主催する次の研修に参加しました</p> <table border="0"> <tr> <td>渉外管理者レベルアップ研修</td> <td>(平成30年4月 2名)</td> </tr> <tr> <td>目利き育成研修</td> <td>(平成30年5月 5名)</td> </tr> <tr> <td>事業性評価研修</td> <td>(平成30年5月 3名)</td> </tr> <tr> <td>融資力育成研修</td> <td>(平成30年6月 6名)</td> </tr> <tr> <td>企業再生支援研修</td> <td>(平成30年7月 4名)</td> </tr> <tr> <td>渉外活動効率化研修</td> <td>(平成30年7月 5名)</td> </tr> <tr> <td>融資査定診断士育成研修</td> <td>(平成30年10月 2名)</td> </tr> <tr> <td>企業支援ランクアップ研修</td> <td>(平成30年11月 2名)</td> </tr> </table> <p>② 全国信用組合中央協会等が主催する研修に職員を派遣しています。</p> <p>③ 若手職員を対象とした融資勉強会や保証会社から講師を招いて個人ローン勉強会等を開催し、職員全体のスキルアップに取り組んでいます。</p>	渉外管理者レベルアップ研修	(平成30年4月 2名)	目利き育成研修	(平成30年5月 5名)	事業性評価研修	(平成30年5月 3名)	融資力育成研修	(平成30年6月 6名)	企業再生支援研修	(平成30年7月 4名)	渉外活動効率化研修	(平成30年7月 5名)	融資査定診断士育成研修	(平成30年10月 2名)	企業支援ランクアップ研修	(平成30年11月 2名)
渉外管理者レベルアップ研修	(平成30年4月 2名)																	
目利き育成研修	(平成30年5月 5名)																	
事業性評価研修	(平成30年5月 3名)																	
融資力育成研修	(平成30年6月 6名)																	
企業再生支援研修	(平成30年7月 4名)																	
渉外活動効率化研修	(平成30年7月 5名)																	
融資査定診断士育成研修	(平成30年10月 2名)																	
企業支援ランクアップ研修	(平成30年11月 2名)																	
<p>3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献</p>																		
<p>地域活性化につながる多様なサービスの提供</p>	<p>・利用者満足度アンケート調査の意見を反映した取り組み</p>	<p>① 顧客満足度の向上に向けた第13回アンケート調査を平成30年2月に実施、平成30年6月にディスクロージャー誌上で回答の分析結果を公表しました。</p> <p>② 利用者満足度の向上に向けたアンケート調査の意見を反映し、平成30年11月に広支店を新規オープン。駐車場13台分および駐輪場、ATM4台、全自動貸金庫を設置し、利便性の向上を図りました。</p> <p>③ 商業施設へのATM設置を推進し利便性の向上に努めています。平成30年度はジ アウトレット広島（広島市佐伯区）に設置しました。</p>																
	<p>地域の活性化につながる各種取り組み（地域貢献、環境問題、金融教育、多重債務者問題等）</p>	<p>① 平成30年度の職場体験学習は、中学生6名と高校生3名を7店舗で受け入れ、金融機関の業務について体験していただきました。</p> <p>② 平成30年6月、広島市主催の散乱ゴミ追放キャンペーン「ごみゼロ・クリーンウォーク」に参加しました。</p> <p>③ 平成30年7月に発生した西日本豪雨災害で、大きな水害を受けた呉市安浦地区の復旧を金融面から支援できるよう、浸水被害を受けた安浦支店では1日も休まず営業を続け、7月中は休日の相談にも対応できるよう、金融相談窓口を設置しました。また、安浦支店近隣の復旧作業をお手伝いしました。</p> <p>④ 平成30年8月、広島修道大学、広島経済大学、安田女子大学から6名、平成31年2月、広島修道大学、広島経済大学、安田女子大学、広島女学院大学、県立広島大学、下関市立大学等から64名の学生をインターンシップ研修として受け入れ、金融業務を体験していただきました。</p> <p>⑤ 9月3日の「しくみの日」にあわせ平成30年9月に献血運動を実施、役職員および近隣にお勤めの方など83名が参加し、54名の方に献血をしていただきました。</p> <p>⑥ 平成30年9月、理事長が中小企業大学校東京校に講師に招かれ「地域金融機関のあるべき姿と現場主義経営」をテーマに講演しました。</p>																

項	目	取組内容	平成30年度推進状況
			<p>⑦ ビジスマッチングを取引先に紹介し、次のマッチングに参加しました。 2018 しんくみ食のビジスマッチング（平成30年11月、東京） 第4回しんくみビジスマッチング（平成30年11月、岡山）</p> <p>⑧ 平成30年5月、一般社団法人商工総合研究所が募集する「中小企業懸賞論文」および「中小企業組織活動懸賞レポート」のチラシを営業店へ備え置き、広報しました。</p> <p>⑨ 平成30年8月、中国財務局の「多重債務相談」および「金融ほっとライン」のチラシを営業店へ備え置き、広報しました。</p> <p>⑩ 平成30年8月、広島市経済観光局からの依頼を受け、「ビジネスフェア中四国2019 出展者募集」のリーフレットを営業店へ備え置き、広報しました。</p> <p>⑪ 平成30年8月、まち・ひと・しごと創生本部事務局からの依頼を受け、「地方創生☆政策アイデアコンテスト2018」をデジタルサイネージで広報しました。</p> <p>⑫ 多重債務者対策本部等が主催する多重債務者相談強化キャンペーン（平成30年9月～12月）に協力し、デジタルサイネージ、リーフレットで広報しました。</p> <p>⑬ 広島県商工労働局からの依頼を受け、平成30年度は「広島県創業者表彰制度」、「創業フェスティバル」のチラシ等を営業店へ備え置き、広報しました。</p> <p>⑭ 平成30年12月、広島県警察本部からの依頼を受け、特殊詐欺への注意喚起のポスターをデジタルサイネージ等で広報しました。</p> <p>⑮ 地域貢献の一環として平成30年4月マツダスタジアムで開かれたプロ野球「広島東洋カープ×中日ドラゴンズ」戦のスポンサード・ゲームを開催し、役職員とその家族等を招待しました。</p>
		<p>大学教育を通じて、地域社会と中小企業金融の発展、ならびに、教育支援や人材育成に貢献する取り組み</p>	<p>① 平成30年4月、当組合理事長が広島修道大学の特別客員教授に再任されました。</p> <p>② 平成21年度からの取り組みである産学連携は、平成30年度も継続して実施しています。理事長が6月に広島修道大学、安田女子大学、7月に広島経済大学で「地域金融の重要性と信用組合の役割」について講義を行いました。</p>